

## (1) 基本的な考え方

子ども・子育て支援法において、市町村は、国が示す基本指針に即して、5年を1期とする市町村子ども・子育て支援事業計画(以下、「事業計画」という。)を作成することとされています。

また、事業計画において、教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びにそれに対応する提供体制の確保の内容及び実施時期について定めることとなっています。

事業計画は、地域の人口構造や産業構造等の地域特性、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に相当する事業の利用状況、利用希望等をふまえて作成されることが必要です。

そこで、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況を把握するとともに、調査結果を活用して、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを推計し、具体的な目標設定を行っていきます。

## (2) 量の見込みの算出

下記の事業については、市町村子ども・子育て支援事業計画で定める「教育・保育提供区域」ごとに「量の見込み」を算出する必要があります。

対象となる子どもの父母の有無、就労状況から算出する「家庭類型」、下記の教育・保育の①～④及び地域子ども・子育て支援事業の①～⑦の「利用意向」を取りまとめています。

## ■参考:「量の見込み」を算出する項目

教育・保育	①1号認定(認定こども園及び幼稚園)	
	②2号認定(幼稚園)	
	③2号認定(認定こども園及び保育所)	
	④3号認定(認定こども園及び保育所+地域型保育)	
地域子ども・子育て支援事業	①時間外保育(延長保育)	⑧利用者支援事業
	②放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	⑨乳児家庭全戸訪問事業
	③子育て短期支援事業(ショートステイ等)	⑩養育支援訪問事業
	④地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)	⑪妊産婦健診事業
	⑤一時預かり事業	⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業
	⑥病児・病後児保育事業	⑬多様な主体の参入促進事業
	⑦子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)	

(3)家庭類型の分類

国の「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」等に基づき、現在の家庭類型と、母親の就労希望を反映させた潜在的な家庭類型を算出します。

なお、算出にあたっては、子どもの年齢区分により、0歳～就学前、0歳、1・2歳、3歳～就学前の4パターンを作成することが求められています。

■家庭類型の種類

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプA	ひとり親
タイプB	フルタイム×フルタイム
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上+月48時間～月120時間の一部)
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月48時間未満+月48時間～月120時間の一部)
タイプD	専業主婦(夫)
タイプE	パートタイム×パートタイム(ともに月120時間以上+月48時間～月120時間の一部)
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月48時間未満+月48時間～月120時間の一部)
タイプF	無業×無業

※保育の必要性の下限時間を月48時間～月64時間の間で市町村が定めています。

■タイプBからタイプFの区分イメージ

母親		父親		3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
				120時間以上	120時間未満 48時間以上	48時間未満	
1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中		タイプB	タイプC	タイプC'			
3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE		タイプD		
	120時間未満 48時間以上			タイプE'			
	48時間未満	タイプC'					
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない			タイプD			タイプF	

■参考：家庭類型と関連する事業の分類

家庭類型に関連する事業	家庭類型
①1号認定(認定こども園及び幼稚園) 【教育標準時間認定:専業主婦家庭、就労時間短家】	タイプC'、D、E'、F
②2号認定(幼稚園) 【共働き家庭幼稚園利用のみ】	タイプA、B、C、Eのうち、幼稚園を利用している
③2号認定(認定こども園及び保育所)	タイプA、B、C、Eのうち、幼稚園を利用していない
④3号認定(認定こども園及び保育所+地域型保育)	

## 2 家庭類型集計結果

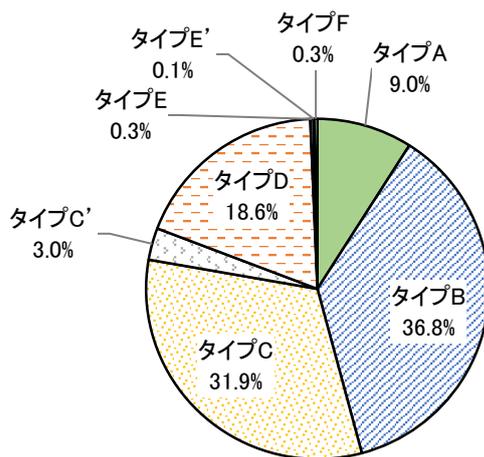
### (1) 0歳～就学前家庭の家庭類型

0歳～就学前家庭の家庭類型について、現在の家庭類型は、タイプBが36.8%で最も多く、次いで、タイプCが31.9%、タイプDが18.6%、タイプAが9.0%、タイプC'が3.0%、タイプEが0.3%、タイプFが0.3%、タイプE'が0.1%となっています。

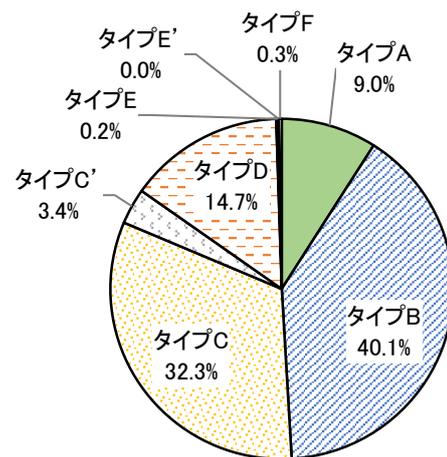
一方、潜在的な家庭類型は、タイプBが40.1%で最も多く、次いで、タイプCが32.3%、タイプDが14.7%、タイプAが9.0%、タイプC'が3.4%、タイプFが0.3%、タイプEが0.2%となっています。

現在の家庭類型と潜在的な家庭類型を比較すると、0歳～就学前家庭では、タイプB、タイプC、タイプC'の潜在ニーズが多いことがわかります。

○現在の家庭類型(0歳～就学前家庭)



○潜在的な家庭類型(0歳～就学前家庭)



### ■家庭類型【0歳～就学前家庭】

		現在の家庭類型		潜在的な家庭類型	
		実数	割合	実数	割合
タイプA	ひとり親	122	9.0%	122	9.0%
タイプB	フルタイム×フルタイム	498	36.8%	542	40.1%
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上+月48時間～月120時間の一部)	432	31.9%	437	32.3%
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月48時間未満+月48時間～月120時間の一部)	41	3.0%	46	3.4%
タイプD	専業主婦(夫)	251	18.6%	199	14.7%
タイプE	パートタイム×パートタイム(ともに月120時間以上+月48時間～月120時間の一部)	4	0.3%	3	0.2%
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月48時間未満+月48時間～月120時間の一部)	1	0.1%	0	0.0%
タイプF	無業×無業	4	0.3%	4	0.3%
全体		1,353	100.0%	1,353	100.0%

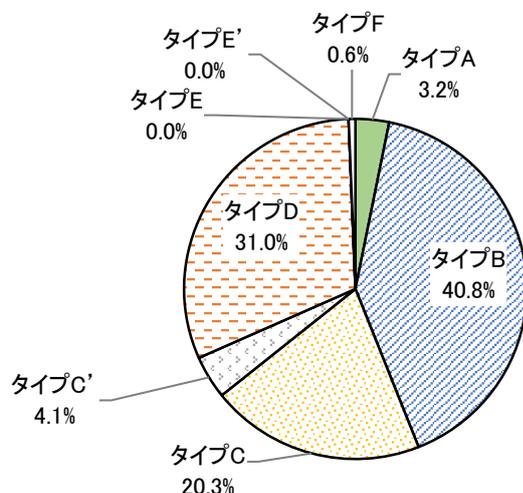
## (2)0歳家庭の家庭類型

0歳家庭の家庭類型について、現在の家庭類型は、タイプBが40.8%で最も多く、次いで、タイプDが31.0%、タイプCが20.3%、タイプC'が4.1%、タイプAが3.2%、タイプFが0.6%となっています。

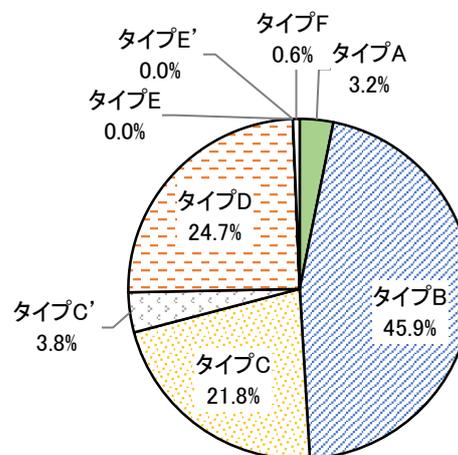
一方、潜在的な家庭類型は、タイプBが45.9%で最も多く、次いで、タイプCが21.8%、タイプDが21.8%、タイプAが3.8%、タイプC'が3.2%、タイプFが0.6%となっています。

現在の家庭類型と潜在的な家庭類型を比較すると、0歳家庭では、タイプB、タイプCの潜在ニーズが多いことがわかります。

○現在の家庭類型(0歳家庭)



○潜在的な家庭類型(0歳家庭)



## ■家庭類型【0歳家庭】

		現在の家庭類型		潜在的な家庭類型	
		実数	割合	実数	割合
タイプA	ひとり親	10	3.2%	10	3.2%
タイプB	フルタイム×フルタイム	129	40.8%	145	45.9%
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上+月48時間~月120時間の一部)	64	20.3%	69	21.8%
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月48時間未満+月48時間~月120時間の一部)	13	4.1%	12	3.8%
タイプD	専業主婦(夫)	98	31.0%	78	24.7%
タイプE	パートタイム×パートタイム(ともに月120時間以上+月48時間~月120時間の一部)	0	0.0%	0	0.0%
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月48時間未満+月48時間~月120時間の一部)	0	0.0%	0	0.0%
タイプF	無業×無業	2	0.6%	2	0.6%
全体		316	100.0%	316	100.0%

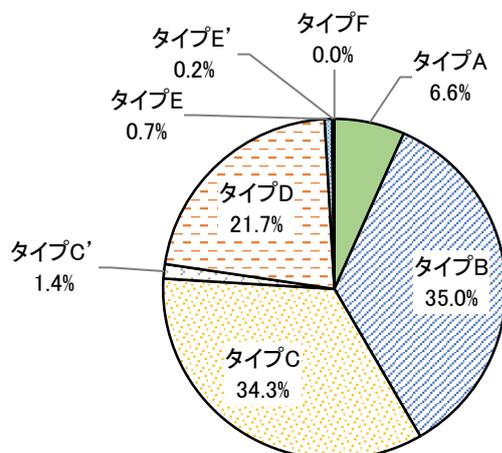
### (3) 1・2歳家庭の家庭類型

1・2歳家庭の家庭類型について、現在の家庭類型は、タイプBが35.0%で最も多く、次いで、タイプCが34.3%、タイプDが21.7%、タイプAが6.6%、タイプC'が1.4%、タイプEが0.7%、タイプE'が0.2%となっています。

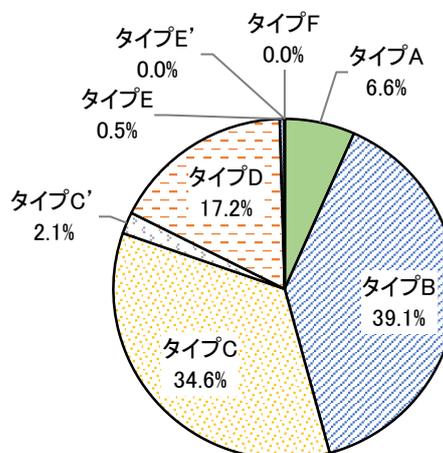
一方、潜在的な家庭類型は、タイプBが39.1%で最も多く、次いで、タイプCが34.6%、タイプDが17.2%、タイプAが6.6%、タイプC'が2.1%、タイプEが0.5%となっています。

現在の家庭類型と潜在的な家庭類型を比較すると、1・2歳家庭では、タイプB、タイプC'、タイプCの潜在ニーズが多いことがわかります。

○現在の家庭類型(1・2歳家庭)



○潜在的な家庭類型(1・2歳家庭)



### ■家庭類型【1・2歳家庭】

		現在の家庭類型		潜在的な家庭類型	
		実数	割合	実数	割合
タイプA	ひとり親	29	6.6%	29	6.6%
タイプB	フルタイム×フルタイム	153	35.0%	171	39.1%
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上+月48時間~月120時間の一部)	150	34.3%	151	34.6%
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月48時間未満+月48時間~月120時間の一部)	6	1.4%	9	2.1%
タイプD	専業主婦(夫)	95	21.7%	75	17.2%
タイプE	パートタイム×パートタイム(ともに月120時間以上+月48時間~月120時間の一部)	3	0.7%	2	0.5%
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月48時間未満+月48時間~月120時間の一部)	1	0.2%	0	0.0%
タイプF	無業×無業	0	0.0%	0	0.0%
全体		437	100.0%	437	100.0%

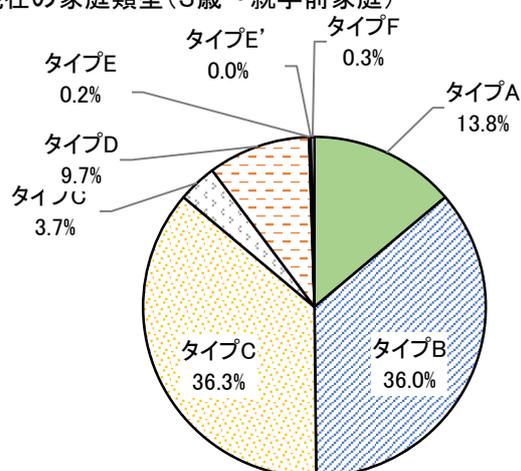
#### (4) 3歳～就学前家庭の家庭類型

3歳～就学前家庭の家庭類型について、現在の家庭類型は、タイプCが36.3%で最も多く、次いで、タイプBが36.0%、タイプAが13.8%、タイプDが9.7%、タイプC'が3.7%、タイプFが0.3%、タイプEが0.2%となっています。

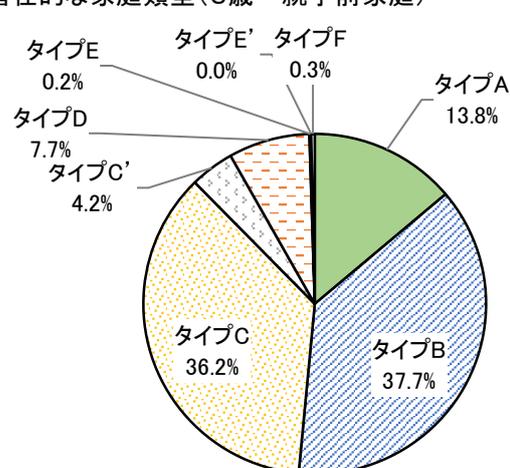
一方、潜在的な家庭類型は、タイプBが37.7%で最も多く、次いで、タイプCが36.2%、タイプAが13.8%、タイプDが7.7%、タイプC'が4.2%、タイプFが0.3%、タイプEが0.2%となっています。

現在の家庭類型と潜在的な家庭類型を比較すると、3歳～就学前家庭では、タイプB、タイプC'の潜在ニーズが多いことがわかります。

○現在の家庭類型(3歳～就学前家庭)



○潜在的な家庭類型(3歳～就学前家庭)



#### ■家庭類型【3歳～就学前家庭】

		現在の家庭類型		潜在的な家庭類型	
		実数	割合	実数	割合
タイプA	ひとり親	83	13.8%	83	13.8%
タイプB	フルタイム×フルタイム	216	36.0%	226	37.7%
タイプC	フルタイム×パートタイム(月120時間以上+月48時間～月120時間の一部)	218	36.3%	217	36.2%
タイプC'	フルタイム×パートタイム(月48時間未満+月48時間～月120時間の一部)	22	3.7%	25	4.2%
タイプD	専業主婦(夫)	58	9.7%	46	7.7%
タイプE	パートタイム×パートタイム(ともに月120時間以上+月48時間～月120時間の一部)	1	0.2%	1	0.2%
タイプE'	パートタイム×パートタイム(いずれかが月48時間未満+月48時間～月120時間の一部)	0	0.0%	0	0.0%
タイプF	無業×無業	2	0.3%	2	0.3%
全体		600	100.0%	600	100.0%